

2. 経費支出概要書（経費内訳）
 (1) 経営相談支援事業

摂津市商工会／商工会議所
 (単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	290	7,250,000	/	290	7,250,000	/	0	/
支援機関等へのつなぎ	182	1,820,000		182	1,820,000		0	
金融支援（紹介型）	20	600,000		21	630,000		30,000	
金融支援（経営指導型）	30	1,200,000		31	1,240,000		40,000	
マル経融資等の返済条件緩和支援	0	0		0	0		0	
資金繰り計画作成支援	0	0		0	0		0	
記帳支援	40	1,000,000		40	1,000,000		0	
労務支援	45	900,000		45	900,000		0	
人材育成計画作成支援	0	0		0	0		0	
マーケティング力向上支援	2	40,000		2	40,000		0	
販路開拓支援	35	700,000		35	700,000		0	
事業計画作成支援	10	500,000		10	500,000		0	
創業支援	5	100,000		5	100,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	20	400,000		20	400,000		0	
コスト削減計画作成支援	0	0		0	0		0	
財務分析支援	0	0		0	0		0	
5S支援	0	0		0	0		0	
IT化支援	0	0		0	0		0	
債権保全計画作成支援	0	0		0	0		0	
事業承継支援	5	100,000		5	100,000		0	
災害時対応支援	0	0	0	0	0			
フォローアップ支援	70	350,000	70	350,000	0			
結果報告	290	2,900,000	290	2,900,000	0			
小 計	—	17,860,000	17,860,000	—	17,930,000	17,920,600	70,000	60,600

(2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
金融相談専門員	61	1,464,000	/	61	1,464,000	/	0	/
法務相談支援	11	264,000		11	264,000		0	
労務相談支援	7	168,000		7	168,000		0	
経営相談支援	5	120,000		5	120,000		0	
その他相談支援	2	48,000		2	48,000		0	
小 計	—	2,064,000	2,064,000	—	2,064,000	2,064,000	0	0

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

(3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	16,251,889	別紙事業調書【変更後】のとおり	16,191,289	/	▲ 60,600

(4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	1,910,050	別紙事業調書【変更後】のとおり	1,910,050	/	0

(5) 合計

	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
申請合計	/	38,085,939	/	38,085,939	/	0

事業名		製造業経営者支援事業		新規/継続	継続
想定する実施期間		2008 年度～	年度まで	←複数年段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること	
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのよう な状態にしたいか)	摂津市内の製造業は708社ある。(H28経済センサス調べ)また、人口1人当たりの製造業事業所数が北摂一を誇るものづくりのまちである。 ただ、製造業の経営者にとって、製造業者の集まりでの交流などによる情報交換や協力事業を実施する機会が少ない。そこで、参加者主導による研修事業の検討や展示会への出展、他団体との交流などをとおして、取引や横のつながり、情報交換・意識改革などを行うことにより、今後さまざまな形で経営に役立てることを目的とする。			
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内製造業を中心とした708社			
	事業に対する 企業ニーズ (内容・把握方法等)	小規模零細の経営者からは、気軽に交流できる場や情報交換が出来る場がないことから根強いニーズがあり、参加者からは継続して欲しい旨、声が出ている。			
これまでの 取組状況 ※継続事業の 場合のみ記入	実施内 容・実績 数値	令和元年1月現在での開催状況では会議を5回開催(15事業所)。 自社の経営課題を話し合ったり、各種事業や各種施策等についての情報共有の場となっている。地元の星翔高校のインターンシップ事業に3社が参加。大阪勧業展に1社が参加。他には地域のまつりへの出店など、複数回にわたり交流会を行なった。			
	反省点	企画内容により、意見交換や交流の時の盛り上がりには差が出た。			
具体的 な実施 内容・ 手法 (該当型 に○) いつ・ どこ で・ 何を・ どのよ うに する のかを 明確に)	人材育成 型	交流会については商工会を主な場所として年に5回開催する。 事務局主導の交流会だけではなく、参加者の自主性を重視し、交流会ごとの議長交代性を導入。議長がその日の議題を考え、会議を進行していくことで、単なる意見交換会などの勉強会や交流会だけでなく、経営者としての資質向上や人材の育成に対しても寄与する。 ●外国人労働者の雇用について ●製造業者の保険制度について ●社長および従業員の健康管理について ●国および大阪府の施策について ●経営者となって約20年今だからこそ初心にもどる。 参加者については、別で開催する商工会の講習会等にも積極的に参加してもらうとともに、各種展示会等への出展についても推進。他団体との交流会を行うなど、情報の共有化による事業所にあった施策等への参加が可能となる。 ※R2年度については、BCPの計画策定支援を実施予定。			
	○ 人材交流 型				
	販路開拓 型				
	ハブ 型				
	独自提案 型				
事業手法 (該当する場合は ○印と下欄に その根拠)	<input type="checkbox"/> (a) 府施策連携 <input type="checkbox"/> (b) 広域連携 <input checked="" type="checkbox"/> (c) 市町村連携 <input type="checkbox"/> (d) 相談事業相乗効果 (c) 市町村連携：摂津市報や市産業振興課へ来場する事業所に対し窓口などによる活動および新規参画者への告知を予定。他に市イベント等に協力。 (d) 会議をとおして各支援策の紹介等を行ない、相談のある事業所について、カルテ化を目指す。				
事業の 目標	支援対象企業数	設定根拠及び 募集方法⇒	市内等製造業者		
		15 社			
	支援対象企業の 変化	経営者や次世代経営者の意識改革と情報の共有、横のつながりによる仕事の連携が可能となる。			
	指標	取引、連携などが行われた事業所の割合	数値目標	60%	
その他目標値	目標値の内容⇒				

事業名		製造業経営者支援事業					新規/継続	継続
算定基準 （行が足りない場合は、⇒の行に挿入）	⇒	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費
		40,400 円 ×		15 ×		1.50 =		909,000 円
		円 ×		×		=		0 円
		円 ×		×		=		0 円
	(小計)							909,000 円
※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算（小計の5%）								0 円
計								909,000 円
独自提案単価及び独自補正係数の根拠（基準どおりの場合不要）								
算定基準により算出される額	①市町村等補助		円	交付市町村等				
	②受益者負担		円	負担金の積算				
	(a)府施策連携	(b)広域連携	○	(c)市町村連携	○	(d)相談事業相乗効果		
	標準事業費		補助率		(①市町村等+②受益者負担)			
	909,000 円 ×		0.50 =	454,500 円		(0 円)		
補助金の団体配分 （「代」欄には、中核団体または「リソク」で説明する代表団体に○）	代	商工会・会議所名	配分額		役割（配分の考え方）			
			円					
			円					
			円					
			円					

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

事業名		製造業経営者支援事業		新規/継続	継続
想定する実施期間		2008 年度～	年度まで	←複数年段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること	
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのよう な状態にしたいか)	摂津市内の製造業は708社ある。(H28経済センサス調べ)また、人口1人当たりの製造業事業所数が北摂一を誇るものづくりのまちである。 ただ、製造業の経営者にとって、製造業者の集まりでの交流などによる情報交換や協力事業を実施する機会が少ない。そこで、参加者主導による研修事業の検討や展示会への出展、他団体との交流などをとおして、取引や横のつながり、情報交換・意識改革などを行うことにより、今後さまざまな形で経営に役立てることを目的とする。			
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内製造業を中心とした708社			
	事業に対する 企業ニーズ (内容・把握方法等)	小規模零細の経営者からは、気軽に交流できる場や情報交換が出来る場がないことから根強いニーズがあり、参加者からは継続して欲しい旨、声が出ている。			
これまでの 取組状況 ※継続事業の 場合のみ記入	実施内 容・実績 数値	令和元年1月現在での開催状況では会議を5回開催(15事業所)。 自社の経営課題を話し合ったり、各種事業や各種施策等についての情報共有の場となっている。地元の星翔高校のインターンシップ事業に3社が参加。大阪勧業展に1社が参加。他には地域のまつりへの出店など、複数回にわたり交流会を行なった。			
	反省点	企画内容により、意見交換や交流の時の盛り上がりには差が出た。			
具体的 な実施 内容・ 手法 (該当型 に○) いつ・ どこ で・ 何を・ どのよ うに する のかを 明確に)	人材育成 型	交流会については商工会を主な場所として年に3回開催する。 事務局主導の交流会だけではなく、参加者の自主性を重視し、交流会ごとの議長交代性を導入。議長がその日の議題を考え、会議を進行していくことで、単なる意見交換会などの勉強会や交流会だけでなく、経営者としての資質向上や人材の育成に対しても寄与する。 ●外国人労働者の雇用について ●製造業者の保険制度について ●社長および従業員の健康管理について ●国および大阪府の施策について ●経営者となって約20年今だからこそ初心にもどる。 参加者については、別で開催する商工会の講習会等にも積極的に参加してもらおうとともに、各種展示会等への出展についても推進。他団体との交流会を行うなど、情報の共有化による事業所にあった施策等への参加が可能となる。 ※R2年度については、BCPの計画策定支援を実施予定。			
	○ 人材交流 型				
	販路開拓 型				
	ハブ 型				
	独自提案 型				
事業手法 (該当する場合は ○印と下欄に その根拠)	<input type="checkbox"/> (a) 府施策連携 <input type="checkbox"/> (b) 広域連携 <input checked="" type="checkbox"/> (c) 市町村連携 <input type="checkbox"/> (d) 相談事業相乗効果 (c) 市町村連携：摂津市報や市産業振興課へ来場する事業所に対し窓口などによる活動および新規参画者への告知を予定。他に市イベント等に協力。 (d) 会議をとおして各支援策の紹介等を行ない、相談のある事業所について、カルテ化を目指す。				
事業の 目標	支援対象企業数	設定根拠及び 募集方法⇒	市内等製造業者		
		15 社			
	支援対象企業の 変化	経営者や次世代経営者の意識改革と情報の共有、横のつながりによる仕事の連携が可能となる。			
	指標	取引、連携などが行われた事業所の割合		数値目標	60%
その他目標値	目標値の内容⇒				

事業名		製造業経営者支援事業					新規/継続	継続	
算定基準 （行が足りない場合は、⇒の行に挿入）	⇒	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費	
		40,400 円 ×		15 ×		1.30 =		787,800 円	
								0 円	
								0 円	
	(小計)								787,800 円
	※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算（小計の5%）								0 円
計								787,800 円	
独自提案単価及び独自補正係数の根拠 （基準どおりの場合不要）									
算定基準 による算出される額	①市町村等補助		円	交付市町村等					
	②受益者負担		円	負担金の積算					
		(a)府施策連携		(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果	
	標準事業費		補助率			(①市町村等+②受益者負担)			
	787,800 円 ×		0.50 =	393,900 円		(0 円)			
補助金の団体配分 （「代」欄には、中核団体または「リソク」で説明する代表団体に○）	代	商工会・会議所名	配分額		役割（配分の考え方）				
			円						
			円						
			円						
			円						
			円						

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

小規模事業経営支援事業 地域活性化事業 変更理由書

摂津市商工会

事業名

製造業経営者支援事業

計画に対する
実績（数値）

支援企業
数(計画)

15

支援企業
数(実績)

支援
実績率

0.0%

【参考】
参加者数

理 由

【変更の経過と理由】

新型コロナウイルス感染予防のため、中止が相次ぎ年5回の開催予定が年3回開催になったため。

【支援効果】

【今後の改善方策】

【経費内訳】